

2008年12月11日

住友生命保険相互会社

**2008年の世相を反映した
『創作四字熟語』50編**

住友生命保険相互会社(社長 佐藤義雄)は、2008年の世相を的確に表現した『創作四字熟語』を広く一般から募集しました。

この企画が生まれたのは、今から18年前。1年の出来事を漢字四文字で振り返るといふ、いわば『ことばの遊び』を提唱したところ、多くの人々の共感を呼び、“その年に感じたことを漢字に託す”という全く新しい概念が誕生しました。

19回目を迎える今回は、全国から9,041作品が寄せられました。

以下は、ご応募いただいた作品についての集計と審査結果です。

〔募集概要〕

募集期間 2008年10月1日～11月3日

有効作品数 9,041作品

募集地域 全国(47都道府県)

募集方法 ハガキ、当社規定の応募用紙、インターネット、携帯電話による応募。
記入事項は、未発表の作品およびその読み方、元のことばと簡単な説明。

審査員 俵 万智(歌人)

作品応募者の内訳(複数回答)

全体	男性	女性	不明	～10代	20代	30代	40代	50代	60以上	不明
9,041	6,187	2,828	26	357	1,290	1,845	1,805	1,669	2,046	29
100.0	68.4	31.3	0.3	3.9	14.3	20.4	20.0	18.5	22.6	0.3

上段 = 作品数、下段 = 構成比(%)

〔作品傾向〕

応募作品の内容(ジャンル別)

- 1) 政治 (麻生内閣誕生、居酒屋タクシー、年金問題など) 1,791作品(19.8%)
- 2) 経済 (不景気、株式市場、物価上昇、ガソリン高騰など) 1,243作品(13.7%)
- 3) 社会 (食品問題、教育、自然災害、事件・事故など) 3,395作品(37.6%)
- 4) 国際情勢 (金融危機、米国大統領選、サミットなど) 385作品(4.3%)
- 5) 文化・スポーツ(五輪、野球、テニス、ノーベル賞など) 1,591作品(17.6%)
- 6) 流行・芸能 (映画、TVドラマ、タレントなど) 636作品(7.0%)

〔今年の傾向〕

株式市場の混乱、物価の高騰、高まる金融不安

今年最も関心を集めたテーマは「社会」でした。昨年同様、全作品中の約4割（37.6%）を占め、新たに露見・発生した事件がいかにも人々の心に強く印象づけられたかを表しています。

2番目は「政治」（19.8%）で、昨年（25.0%）より5.2ポイントも下がりました。突然の「**政権康太**」も、二度目ともなれば世間も驚かなくなったということでしょうか。

3番目の文化・スポーツ（17.6%）では、北京オリンピックの開催や、輝かしいノーベル賞受賞に注目が集まっています。

例年にはないシェアを誇るのは経済（13.7%）です。米国の「**脆宅惨米**」に端を発した米大手証券会社の経営破たんは、「**兄弟減価**」や「**株式逃資**」を引き起こし、日本経済にも暗い影を落としています。また、ガソリンなどの急激な物価高騰も私たちを苦しめ、「**油買痛買**」とマイカーを降り、「**質素健脚**」に励むことになりました。一刻も早く、この「**暗増景気**」に明るい火が灯ってほしいですね。

「食」に潜む様々な問題を目の当たりにし、頭が真っ白に…

残念ながら、今年も「食への不信感」を払拭することはできませんでした。中国製冷凍餃子中毒事件では、全国で「**餃製処分**」が行われました。一刻も早い解決が望まれます。その他、次々と新たな不正が発覚し、消費者の怒りは増幅していきます。全国的に名のおった老舗料亭は「**回憎料理**」で廃業に追い込まれ、輸入ウナギも産地偽装で「**鱧身相違**」、汚染米の堂々たる流通には「**転々糊米**」させられるなど、いい加減「**汚米極怒**」と叫びたくなるありさまでした。

一方、原油価格の高騰は「食」を直撃し、パンやうどんの価格も「**粉群憤騰**」しますが、お米への「**帰飯意識**」へと発想を転換させることで、食糧自給率の問題を考える機会になりました。

また、レストラン格付けの世界的権威であるガイドブックが初めて東京の飲食店を格付け。「**星降東店**」で約30万部を売り上げました。おいしい情報は見逃さない！私たちのグルメへの探究心は、とどまることを知らないようです。

麻生総理の誕生、大阪では最年少知事が大胆な改革に挑む

環境保護を「**談湖首長**」する北海道洞爺湖サミットを成功へと導いた福田康夫氏も、「あなたとは違うんです」という流行語を残して退陣。あとを引き継いだ麻生太郎氏は、マンガ好きで有名な「**漫親総理**」。近頃続いている大臣の「**舌退多数**」にも負けず、日本を強い国、明るい国、元気な国へと導いて行ってほしいですね。

今年も政界は大揺れに揺れました。蓋を開けたら混乱だらけの「苦勞長壽」、日銀の「中央無人」を生み出したねじれ国会…。肩書きだけ背負って「酷使無償」と泣く労働者も増える中、どうしてそんなことができるのか、公費での「酒込乗車」は、断固お断りです。

大阪では、宮崎に続けと弁護士兼タレントの橋下徹府知事が誕生しました。積極的な「府橋対策」の取り組み姿勢から、知事の「大阪を変えたい！」という熱い想いが伝わってくるようです。

海外では4年に1度の「騒祭選挙」が行われ、米国初の黒人大統領が誕生。この歴史的勝利を収めた若きリーダーに、国を一つにする「変革」への期待が高まっています。

社会の歪みあちこちに 医療、教育はどうなるのか

医師不足で困窮する「窮々病院」の増加は、救えるはずの命を失うという悲しい事態を招きました。将来の看護師・介護士不足対策である「外託介護」も進んでいますが、一刻も早く「健全な医療」が回復することを願います。

子どもたちの学び舎にも事件です。「努力はきっと報われる」「人はみな平等」を教えるはずの教育現場で、縁故や賄賂が罷り通っていたとは「豊後道断」！そうかと言って、モンスターペアレントの「猪突猛親」にも困ってしまいますが…。さらに社会に衝撃を与えたのは、大学生の大麻事件です。各大学も「汚業御免」と対応策に苦慮していますが、先生や生徒が本業に集中できるのは、一体いつになるのでしょうか。

緊張の中で行われた五輪 活躍した選手たちに賛辞

世界中が待ちに待ったオリンピック。ところが、チベット問題が影を落とし、世界各地を巡る聖火リレーは厳戒態勢の中で行われることに…。駆けつけた人々の様々な声は「聖火乱難」に届いたのでしょくか？一方、積年の夢をかなえた開催地中国は、多くの都市が賑わい、「中都繁派」となりました。

競泳界では「水金近付」水着で勝負に挑んだ北島康介選手が、2大会連続の「一掻占金」を達成。

今大会限りの女子ソフトボールでは、上野由岐子投手の4 1 3球にのぼる熱投が、強敵を次々とうち破って「好投夢繫」を果たしました。

陸上では、男子400mリレーで五輪男子トラック種目初のメダルを獲得！個々の選手ではかなわないスピードも、チームワークとバトンの技術が「四凛駆銅」に繋がったようです。

今大会から注目された競技もあります。太田雄貴選手が「雄貴凛凛」と銀メダルを獲得したフェンシングや、美しさと実力で私たちを魅了してくれた“オグシオ”・“スエマエ”の「羽球好花」。4年後は、もっとたくさんの夢を運んでくれることでしょう。

プロ野球セ・リーグでは、「セ界連算」となる“メーク・レジェンド”の金字塔が打ち立てら

れました。こんなことが起きるなんて…今でも信じられません。

テニス界の新星は錦織圭選手。“エア・ケイ”と名づけられたジャンピング・ショット、「**庭球飛行**」を武器に、今後の活躍が期待されています。

幅広い層から支持を得たTVドラマ、映画、CM

上半期のゴールデンタイム平均視聴率で、NHKが民放を抑えて首位の座を獲得しました。五輪中継だけでなく、大河ドラマの「**成功得篤**」が大きな勝因になったようです。

宮崎駿監督の『崖の上のポニョ』は観客動員1,100万人を超す大ヒット。どこに行ってもあのメロディが「**四面魚歌**」状態になり、なかなか頭から離れません。

CM界ではお父さんの「**父犬実行**」が話題に。旅に出たり先生をしたりと大忙しです。

芸能界では、新たなスターが続々と誕生しました。人気ランキング~に急上昇したエド・はるみさん。チャリティマラソンの「**グ美人走**」は、私たちに大きな感動も与えてくれました。「世界のナベアツ」さんの「**笑三呆姿**」も大ブームに。子どもたちのモノマネには少々困ってしまいますが…。歌手のDAIGOさんは、竹下元首相の孫という血筋と“ウイッシュ”のフレーズで「**大語晩成**」しました。

ノーベル物理学賞、化学賞で受賞ラッシュ

今年は、ノーベル物理学賞に小林誠氏、益川敏英氏、ノーベル化学賞に下村脩氏と、日本から3人のノーベル賞受賞者が誕生しました。この明るいニュースに日本中は沸きかえり、国民はこぞって「**博手喝采**」しました。

宇宙実験棟『きぼう』が、今年2回のフライトでほぼ完成形になりました。来年の夏から、日本が開発した無人宇宙貨物船が「**宇宙希地**」に食料や生活物資を運ぶそうです。私たちが宇宙旅行に飛び立つ日は、もうそこまできているのかもしれない。

惜しまれる引退 新たなスタートを心から祝う

監督に就任して14年、ホークスをリーグ優勝3回・日本一に2回導き、パ・リーグを代表する球団に育てた王貞治氏がついに引退。「**王去秋来**」を迎えます。

シドニー五輪女子マラソンの金メダリストである、Qちゃんこと高橋尚子選手は突然の「**活動Q止**」。「完全燃焼した」という引退会見での笑顔と涙が印象に残っています。

国民的人気バンドであるサザンオールスターズは、無期限の「**南休止星**」。デビュー30年を迎える矢先の休止宣言に、大きな衝撃が走りました。

偉大な功績を残しつつ新たな一歩を踏み出された皆さんに、感謝と尊敬の意を送るとともに、今後より一層のご活躍を祈念いたします。

以上

優秀作品 10 編

(敬称略・順不同)

こうとうむけい
好投夢繫
(荒唐無稽)

北京五輪の女子ソフトボールでは、上野投手の好投が金メダルへの夢に繋がった。

静岡県・相曾 雅晴 (60 歳)

よんりんくどう
四凛駆銅
(四輪駆動)

四人の凛々しい走りで、見事にオリンピックにおける男子短距離初のメダル獲得。

鹿児島県・近藤 守弘 (47 歳)

くろうちょうじゅ
苦労長寿
(不老長寿)

後期高齢者医療制度。長寿医療制度という愛称もむなしく何かと不評。

青森県・池田 毅 (55 歳) 神奈川県・青沼 仁 (35 歳)
愛知県・辻 紀子 (34 歳) 福岡県・濱 常治 (65 歳)

かぶしきとうし
株式逃資
(株式投資)

世界の株安で、株式に投じた資金が目減りして逃げていく。

神奈川県・大森 俊二 (75 歳)

クラサマスケーキ
暗増景気
(クリスマスケーキ)

金融不安、円高、物価上昇・・・景気は一段と悪化。

埼玉県・山下 宗久 (50 歳)

きゅうきゅうびょういん
窮々病院
(救急病院)

医師不足で困窮する救急病院。

東京都・矢嶋 さちよ (46 歳)

ちよとつもうしん
猪突猛親
(猪突猛進)

モンスターペアレントが学校で大暴れ。

新潟県・橋立 英樹 (41 歳) 秋田県・佐藤 和広 (50 歳)

きょうだいげんか
兄弟減価
(兄弟喧嘩)

リーマン・ブラザーズショックは大変なものでした。
あちこちで、責任の押し付け合いが発生していそうです。

長野県・高橋 弥生 (31 歳)

ぐびじんそう
グ美人走
(虞美人草)

ゲーでおなじみのエド・はるみさん。24時間TVでは女性で最長距離をランニングー！！

新潟県・石平 笑子 (34 歳)

しめんぎよか
四面魚歌
(四面楚歌)

ポニョの歌をよく聴いた。

千葉県・佐藤 幸恵 (23 歳)

入選作品 40 編

創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
酒込乗車 さけこみじょうしゃ	公費での居酒屋タクシー乗車は、おやめください。 東京都・中村 哲也 (47歳)	駆込乗車
政権康太 せいけんこうたい	内閣総理大臣が福田康夫氏から麻生太郎氏に交代。 神奈川県・太田 光彦 (35歳)	政権交代
舌退多数 ぜったいたすう	閣僚たちが失言によって辞めていく。 鹿児島県・川崎 浩 (67歳)	絶対多数
中央無人 ちゅうおうむじん	日銀総裁人事が混迷。中央銀行の総裁が空席となる異常事態に。 東京都・山本 桂子 (45歳) 北海道・末松 浩二 (48歳)	縦横無尽
府橋対策 ふきょうたいさく	大阪府の不況を救うべく、橋下徹弁護士が大阪府知事となった。 愛知県・谷口 由美子 (36歳) 大阪府・上田 幸子 (53歳)	不況対策
漫親総理 まんしんそうり	漫画好きの総理大臣誕生。 神奈川県・青沼 仁 (35歳) 岐阜県・神谷 マサ子 (56歳)	满身創痕
帰飯意識 きはんいしき	小麦粉暴騰。ご飯を見直す動きが出てきました。 大阪府・原 隼 (70歳)	規範意識
粉群憤騰 こぐんふんとう	パンもうどんも食うなってか？どこまで値上がりするんだよ～。 奈良県・村上 和義 (68歳)	孤軍奮闘
質素健脚 しつそけんきやく	物価高で安いものを探して歩いているうちに健康的な足腰になる。 大阪府・嶋谷 徳子 (21歳)	質素儉約
油買痛買 ゆかいつうかい	ガソリンの高値は普通じゃない。 愛知県・中村 郷子 (50歳)	愉快痛快
宇宙希地 うちゅうきち	国際宇宙ステーションの実験棟「きぼう」の完成が大きく前進した。 京都府・吉岡 正博 (52歳)	宇宙基地
汚米極怒 オーマイゴッド	まさか汚染米が流通しているとは！驚きと怒りを覚えました。 岐阜県・和田 浩枝 (30歳) 北海道・山重 真一 (53歳)	オー・マイ・ゴッド
汚薬御免 おやくごめん	世界中で麻薬による犯罪が多発している。 千葉県・和田 秀樹 (43歳) 大阪府・照井 一哉 (37歳)	御役御免
回惜料理 かいせきりょうり	もったいないという言い訳で料理の使い回しが横行していたことが発覚しました。 神奈川県・山口 則彦 (42歳)	会席料理

入選作品 40 編

創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
外託介護 がいたくかいご	外国人介護士の受入れが始まった。 神奈川県・青沼 祥子 (71 歳)	在宅介護
餃製処分 ぎょうせいしょぶん	殺虫剤成分が検出された中国製冷凍餃子を、販売していた各店舗が処分した。 大阪府・田中 博 (37 歳)	行政処分
酷使無償 こくしむしょう	「名ばかり管理職」の過重労働が社会問題となる。 香川県・亀井 義彰 (49 歳)	国土無双
星降東店 せいこうとうてん	「ミシュランガイド東京2008」により、東京の街の150の店に星が舞い降りた。 京都府・吉岡 正博 (52 歳)	西高東低
転々糊米 てんでんこまい	「工業用のり」の原料となる汚染米が、食用としてあちこちに不正転売された。 青森県・池田 毅 (55 歳)	天手古舞
豊後道断 ぶんごどうだん	大分で発覚した先生の不正、こんなことは道を外れている。 愛知県・田口 正喜 (59 歳) 鹿児島県・近藤 守弘 (47 歳)	言語道断
鰻身相違 まんしんそうい	生まれも育ちも中国です。誰だ、「愛知産」といったのは！ 奈良県・近藤 ともみ (38 歳) 青森県・池田 毅 (55 歳) 千葉県・石原 正雄 (62 歳)	満身創痍
脆宅惨米 ぜいたくざんまい	無理のある住宅ローンのせいで、アメリカ経済はボロボロになってしまった。 愛知県・今 治美 (32 歳)	贅沢三昧
騒祭選挙 そうさいせんきょ	四年に一度行われるアメリカ合衆国大統領選挙。 まるでなにかのお祭りのように騒がしくしている。 沖縄県・比嘉 梓 (25 歳)	総裁選挙
談湖首長 だんこしゅちょう	北海道洞爺湖サミットは、環境問題における各国の主張が強く、調整が難航した。 北海道・前川 治 (49 歳)	断固主張
中都繁派 ちゅうとはんぱ	中国のオリンピック開催により、中国の都市が派手に、繁盛した一年でした。 愛知県・佐々木 史之 (29 歳)	中途半端
一搔占金 いっかくせんきん	北島康介さんが金メダルをW受賞。 静岡県・大石 正広 (58 歳) 神奈川県・鈴木 義行 (70 歳)	一攫千金
王去秋来 おうこしゅうらい	王さんが去り秋山さんが来た。 福岡県・高浜 智成 (40 歳)	蒙古襲来
活動Q止 かつどうきゅうし	日本国民に愛され続けたQちゃんことマラソンの高橋尚子さんが、ついに引退宣言。 プロとしての活動を終わりました。 大阪府・渡辺 廣之 (55 歳)	活動休止

入選作品 40 編

創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
水金近付 すいきんちかづく	この水着を着たら金メダルに近付く！？ 東京都・野本 とし夫 (57 歳)	水金地火木
聖火乱難 せいからんなん	聖火リレーでいろんな混乱が起こった様子。 神奈川県・上田 理恵子 (40 歳) 石川県・長谷川 祐一 (27 歳)	聖火ランナー
セ界違算 せかいいさん	プロ野球セリーグは、阪神が失速し、巨人に大逆転を許す記録的大誤算。 新潟県・橋立 英樹 (41 歳)	世界遺産
庭球飛行 ていきゅうひこう	テニスの錦織選手のジャンプ中に放つエア・ケイ。かっこいいです。 埼玉県・新村 正悟 (16 歳)	低空飛行
羽球好花 はきゅうこうか	バドミントン女子ダブルス。オグシオに加えスエマエコンビも注目された。 青森県・池田 毅 (55 歳)	波及効果
博手喝采 はくしゅかつさい	ノーベル賞の日本人受賞ラッシュに日本中が祝福。 京都府・吉岡 正博 (52 歳)	拍手喝采
雄貴凜凜 ゆうきりんりん	フェンシングの太田選手、北京での銀メダルはあっぱれ！！ 京都府・土井川 雄士 (20 歳) 奈良県・太田 佳生 (68 歳)	勇氣凜凜
笑三呆姿 しょうさんぼうし	3の倍数と3のつく数のときアホになるというネタで「世界のナベアツ」がブレイク。 青森県・池田 毅 (55 歳)	朝三暮四
成功得篤 せいこうとく	NHKがゴールデンタイムの平均視聴率で民放を抑えトップを獲得した。 これには、大河ドラマ「篤姫」の成功が大きく貢献しただろう。 神奈川県・木本 英男 (47 歳)	晴耕雨読
大語晩成 だいがばんせい	おじいちゃんが竹下元首相のダイゴさん。 「ダイゴ語」の大流行で、30歳で売れに売れまウイッシュ。 京都府・吉岡 正博 (52 歳) 大阪府・河津 阿佑美 (18 歳)	大器晩成
父犬実行 ふげんじっこう	ソフトバンクの犬のおとうさん。 会議に出たり、旅行をしたり、色々がんばってます。 東京都・橋本 幸江 (56 歳)	不言実行
南休止星 みなみきゅうしせい	サザン一時活動休止宣言。 大阪府・今西 博明 (48 歳) 山梨県・石井 千恵子 (56 歳)	南十字星

審査員コメント

俵 万智（歌人）

たった四つの漢字で、まことに感じの出ている四字熟語。

この一年のエッセンスがぎゅっと詰まった力作ぞろいだった。

きゅうきゅうびょういん「窮々病院」に「くろうちょうじゅ苦勞長寿」。

病院はあれども医者はずりず、長生きすれども勞られず……皮肉な世の中だ。

かぶしきとうし「株式逃資」に「きょうだいげんか兄弟減価」。「逃」の実感、「兄弟」のヒネリが効いている。

クリスマスケーキ「暗増景気」は、言葉遊びのセンスが光る新機軸。

ちよつもうしん「猪突猛親」、よんりんくどう「四凜駆銅」は、元の四字熟語との重なり具合が、いい。

こうとうむけい「好投夢繫」は、直球で心に飛び込んでくる作品。

くびじんそう「グ美人走」に「しめんぎょか四面魚歌」。よくできているうえ、微笑みを誘ってくれるところが嬉しい。

月	主な出来事	作品例
1	大阪府知事選で、弁護士でタレントの橋下徹氏が初当選 中国製ギョーザで中毒。食品自主回収の動き広がる 米国サブプライム問題で世界同時株安。日本経済にも影響広がる	府橋対策(ふきょうたいさく) 餃製処分(ぎょうせいしょぶん) 脆宅惨米(ぜいたくざんまい)
2	輸入小麦の政府売渡価格を4月に引き上げると農水省が発表 ソフトバンクCM犬の写真集「しゃべる犬 カイクンのひとりごと」発売	粉群憤騰(こくんふんとう) 父犬実行(ふげんじっこう)
3	日銀総裁、戦後初の空席に。参議院の同意得られず 急患受け入れ拒否3回以上が2万4000件(2007年)。消防庁が発表	中央無人(ちゅうおうむじん) 窮々病院(きゆうきゅうびょういん)
4	後期高齢者医療制度スタート。保険証が届かないなどのトラブル相次ぐ 「名ばかり管理職」問題で、厚労省が全国の労働局に監督指導を通達 妨害行動などで混乱のなか、長野市で北京五輪聖火リレー	苦労長寿(くろうちょうじゅ) 酷使無償(こくしむしょう) 聖火乱難(せいからんなん)
5	船場吉兆が廃業を発表。料理の使い回しの問題で再建を断念 サザンオールスターズが活動休止を発表。デビュー30周年節目に オグシオ(小椋・潮田ペア)、世界ランキング7位で五輪出場権を獲得	回惜料理(かいせきりょうり) 南休止星(みなみきゅうしせい) 羽球好花(はきゅうこうか)
6	居酒屋タクシー問題。国家公務員が運転手から金品受領で大量処分 米の消費拡大を目的とする「米粉加工食品を普及推進する議員連盟」設立 星出彰彦さんが実験棟「きぼう」の国際宇宙ステーション取り付けに成功 日本水泳連盟が英スピード社の水着「レーザー・レーサー」着用を容認	酒込乗車(さけこみじょうしゃ) 帰飯意識(きはんいしき) 宇宙希地(うちゅうきち) 水金近付(すいきんちかづく)
7	大分県の教員採用汚職事件で、元県教委教育審議監を逮捕 中国産ウナギの産地偽装の疑いで、水産物輸出入販売会社を一斉捜索 北海道洞爺湖サミット開幕。22カ国の首脳が出席。環境問題などを協議 消費者物価が1.9%上昇。15年半ぶりの高水準。総務省が発表 宮崎駿監督作品「崖の上のポニョ」公開 社会問題化している「モンスターペアレント」題材のTVドラマ放映開始	豊後道断(ぶんごどうだん) 鰻身相違(まんしんそうい) 談湖首長(だんこしゅちょう) 質素健脚(しっそけんきゃく) 四面魚歌(しめんぎょか) 猪突猛親(ちよつもうしん)
8	北京五輪が開幕 北京五輪、競泳男子100m・200m平泳ぎで北島康介選手が金メダル 北京五輪、女子ソフトボールが悲願の金メダル。上野由岐子投手が好投 北京五輪、フェンシングの太田雄貴選手が銀メダル 北京五輪、男子400mリレーで銅メダル。五輪男子トラック史上初 レギュラーガソリンの全国平均小売価格が最高値を更新 介護・医療分野での外国人労働力受け入れへ。インドネシアから候補者来日 大麻事件、過去最悪(今年1~6月)。栽培摘発は46%増。警察庁発表 人気お笑いタレントのエド・はるみさんがTV番組で113kmを完走	中都繁派(ちゅうとはんぱ) 一搔占金(いっかくせんきん) 好投夢繫(こうとうむけい) 雄貴凜凜(ゆうきりんりん) 四凜駆銅(よんりんくどう) 油買痛買(ゆかいつうかい) 外託介護(がいたくかいご) 汚薬御免(おやくごめん) グ美人走(ぐびじんそう)
9	福田首相が辞任、麻生内閣が発足 太田農相、中山国交相が一連の問題発言で辞任 汚染米を転売した疑いで、米粉加工販売会社を一斉捜査 米証券大手リーマン・ブラザーズが経営破たん 王監督(ソフトバンク)が今季限りでの退任を表明。来季監督は秋山氏 テニスのジャパン・オープンで錦織圭選手が国内プロ初勝利 「篤姫」効果で、NHKが上半期ゴールデンタイム視聴率初のトップ	政権康太(せいけんこうたい) 漫親総理(まんしんそうり) 舌退多数(ぜったいたすう) 転々糊米(てんてんこまい) 汚米極怒(オーマイゴッド) 兄弟減価(きょうだいげんか) 王去秋来(おうこしゅうらい) 庭球飛行(ていきゅうひこう) 成功得篤(せいこううとく)
10	NY株急落。東証も一時26年ぶりの7,000円割れの安値 日本人3氏がノーベル賞を受賞 巨人がセリーグ連覇。阪神との13ゲーム差を逆転 女子マラソン金メダリストの高橋尚子さんが現役引退を表明 女子高生が選ぶ「今年活躍が目覚ましい有名人」1位に歌手のDAIGO	株式逃資(かぶしきとうし) 暗増景気(クラサマスケーキ) 博手喝采(はくしゅかつさい) セ界違算(せかいいさん) 活動Q止(かつどうきゅうし) 大語晩成(だいがばんせい)
11	米大統領選でオバマ氏勝利。黒人初の米大統領に 話題を呼んだ2008年版に続き「ミシュランガイド東京2009」刊行 「世界のナベアツ」が新語・流行語大賞の候補語に	騒祭選挙(そうさいせんきょ) 星降東店(せいこうとうてん) 笑三呆姿(しょうさんぼうし)